

第3章 業種別の調査結果

第1節 建設業

令和元年度の建設業における産業廃棄物の排出量は、2,214千トンとなっている。

排出量の種類別にみると、がれき類が1,256千トン（排出量の57%）で最も多く、次いで汚泥が652千トン（同29%）、混合廃棄物が134千トン（同6%）、金属くずが55千トン（同3%）となっており、この4種類で建設業全体の95%を占めている。

再生利用量は、排出量の90%で1,994千トンとなっており、がれき類が1,232千トン（再生利用量の62%）、次いで汚泥が503千トン（同25%）等となっている。

最終処分量は、排出量の3%で75千トンとなっており、混合廃棄物が25千トン（最終処分量の33%）、次いで、がれき類が24千トン（同32%）、汚泥が12千トン（同16%）等となっている。

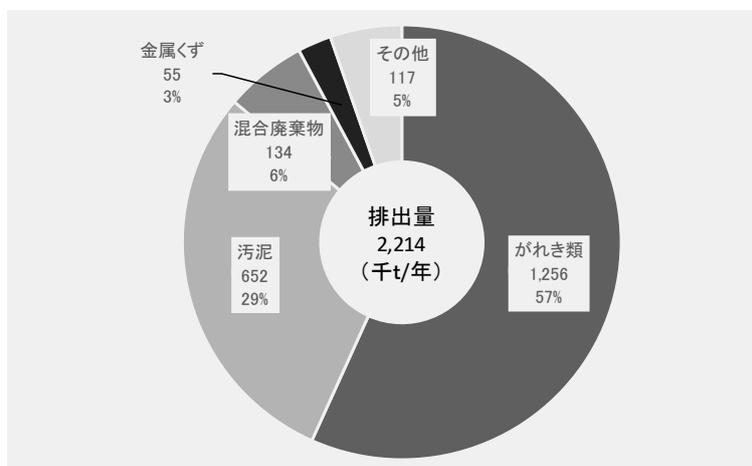


図3-1-1 建設業の種類別排出量

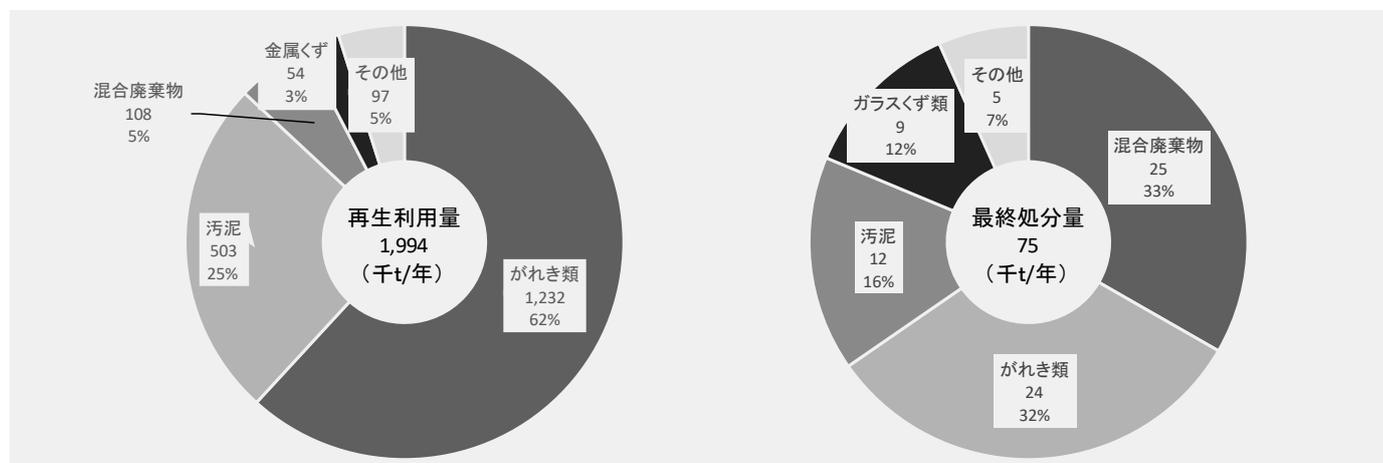


図3-1-2 建設業の種類別再生利用量 図3-1-3 建設業の種類別最終処分量

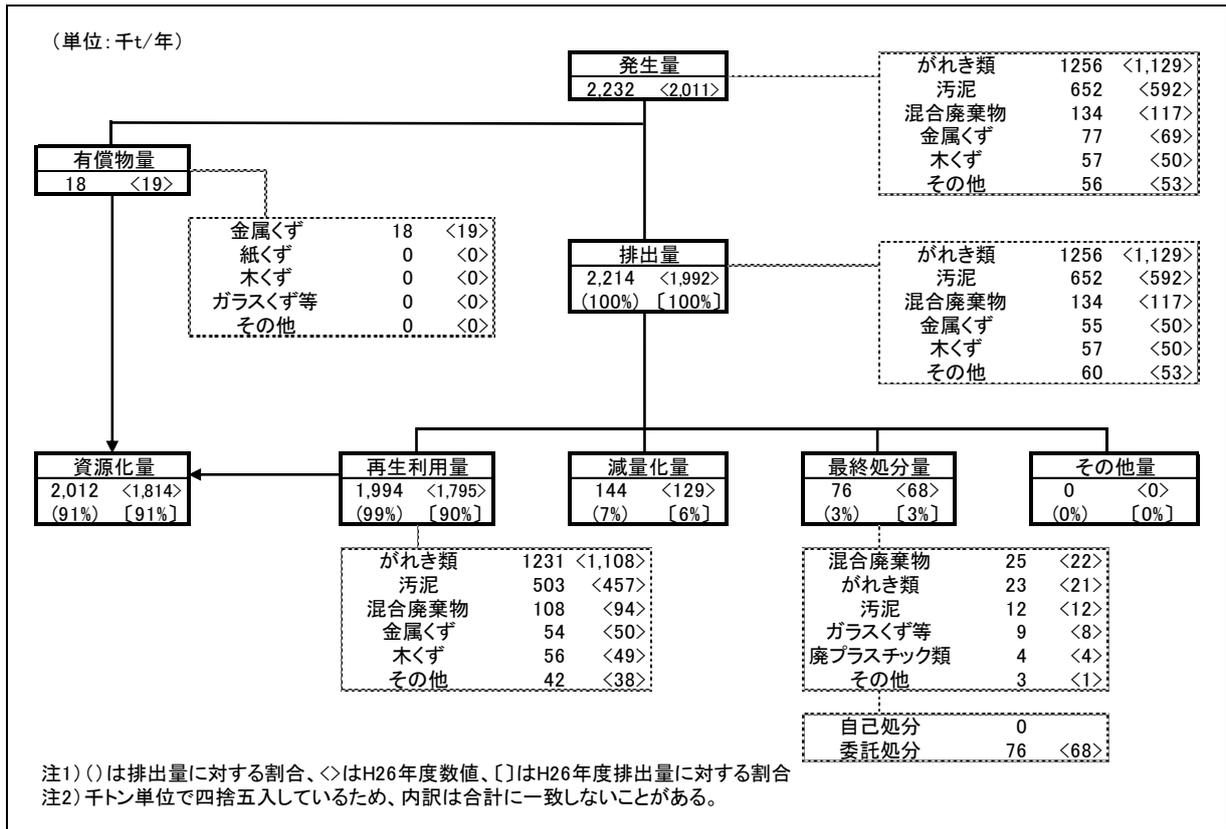


図 3 - 1 - 4 建設業の排出及び処理の概要

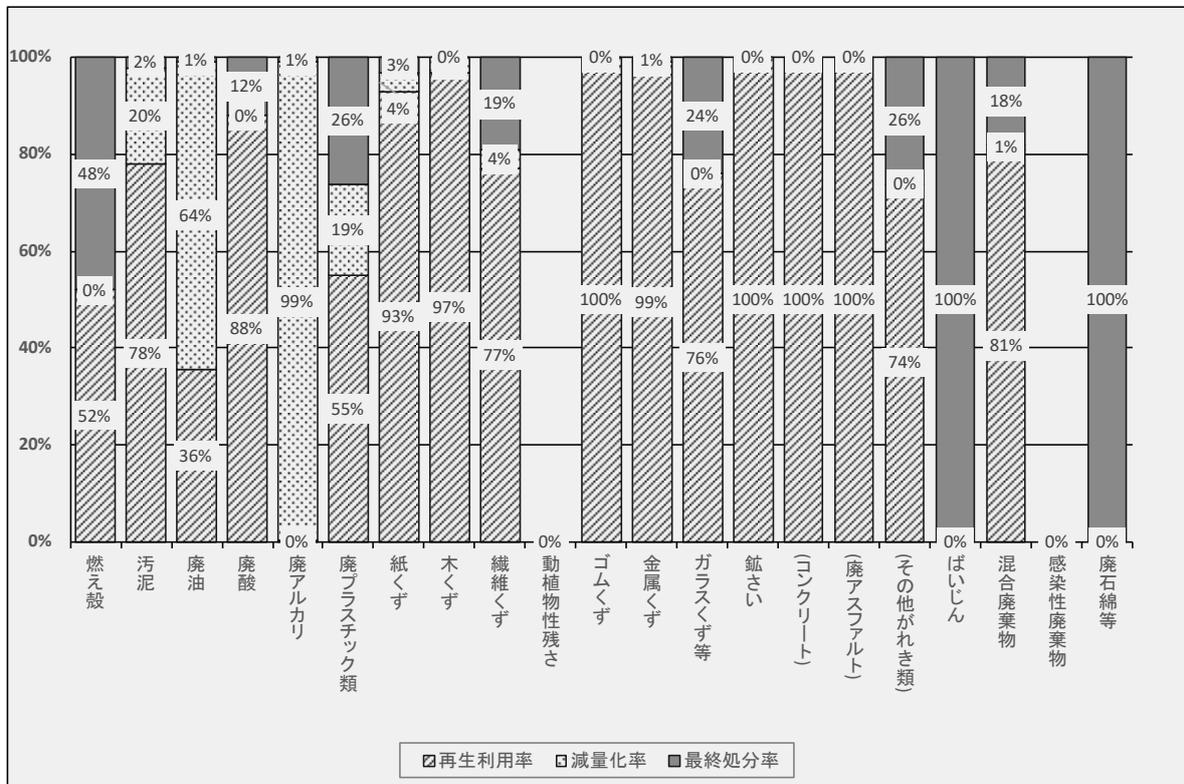


図 3 - 1 - 5 建設業の種類別排出量に対する処理量の割合

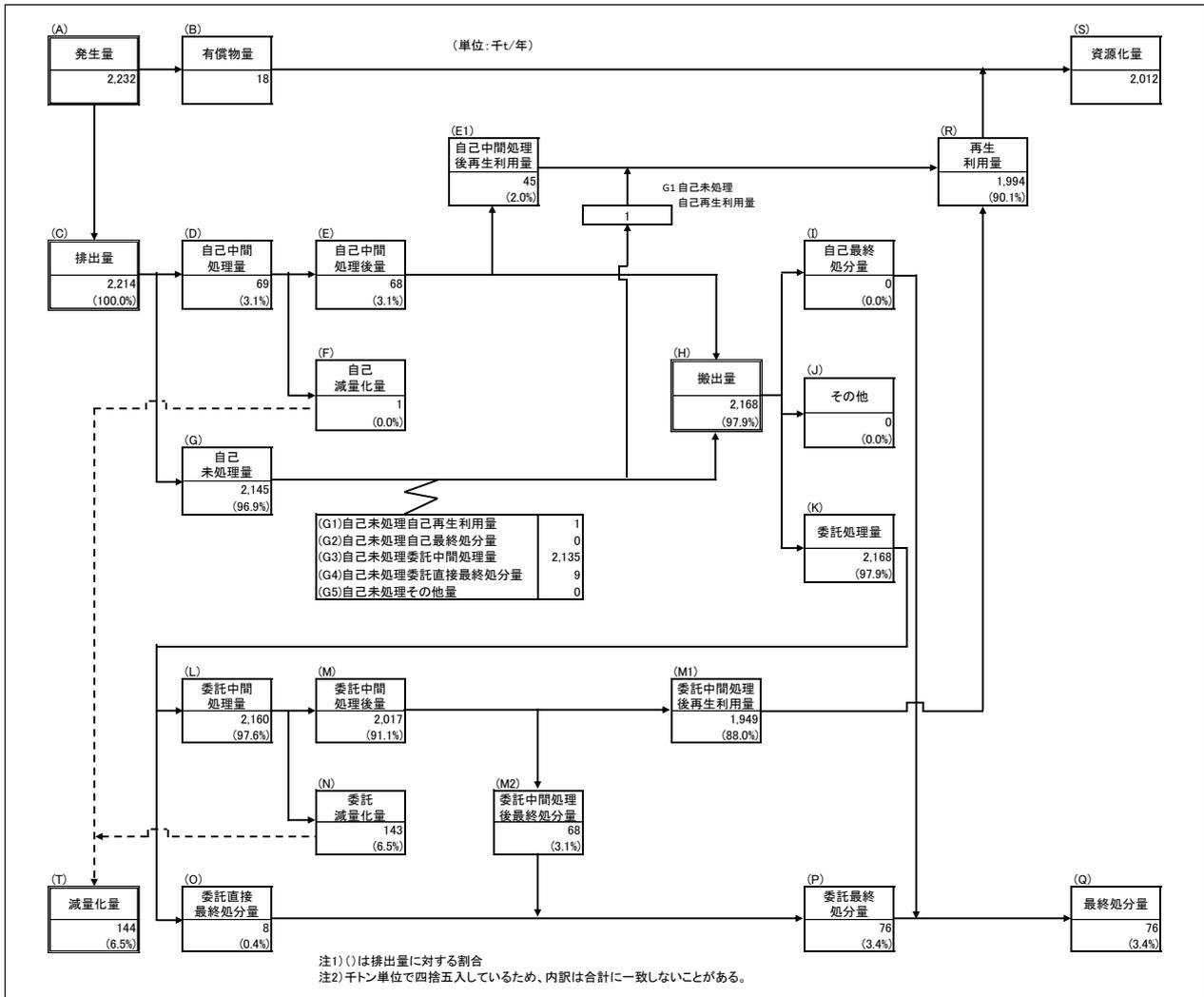


図 3 - 1 - 6 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図 (建設業)

第2節 製造業

令和元年度の製造業における産業廃棄物の排出量は1,080千トンとなっている。

排出量の種類別にみると、汚泥が580千トン（排出量の54%）で最も多く、次いで金属くずが189千トン（同17%）、鉱さいが113千トン（同10%）、ばいじんが41千トン（同4%）等となっている。

再生利用量は、排出量の42%で451千トンとなっており、金属くずが188千トン（再生利用量の42%）、次いで鉱さいが95千トン（同21%）、汚泥が43千トン（同10%）等となっている。

最終処分量は、排出量の4%で45千トンとなっており、鉱さいが18千トン（最終処分量の40%）、次いで、汚泥が7千トン（同15%）、混合廃棄物が5千トン（同11%）等となっている。

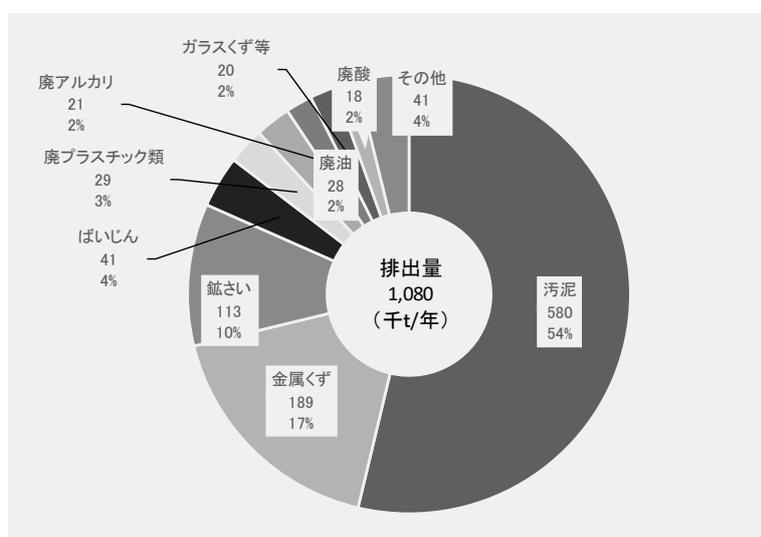


図3-2-1 製造業の種類別排出量

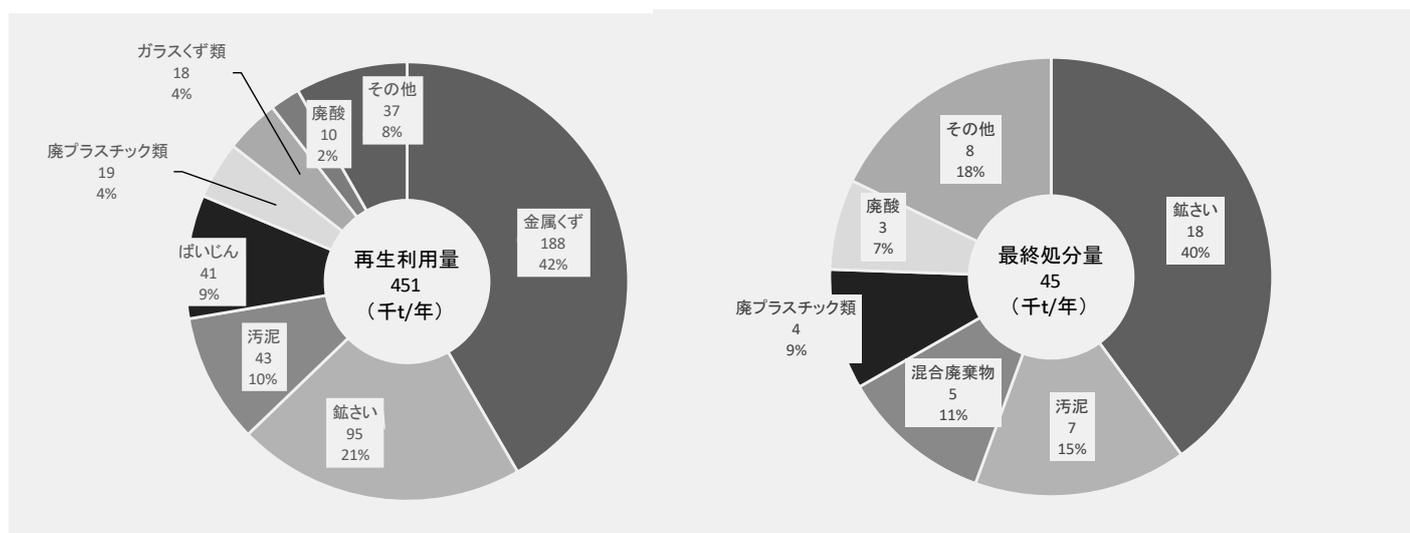


図3-2-2 製造業の種類別再生利用量 図3-2-3 製造業の種類別最終処分量

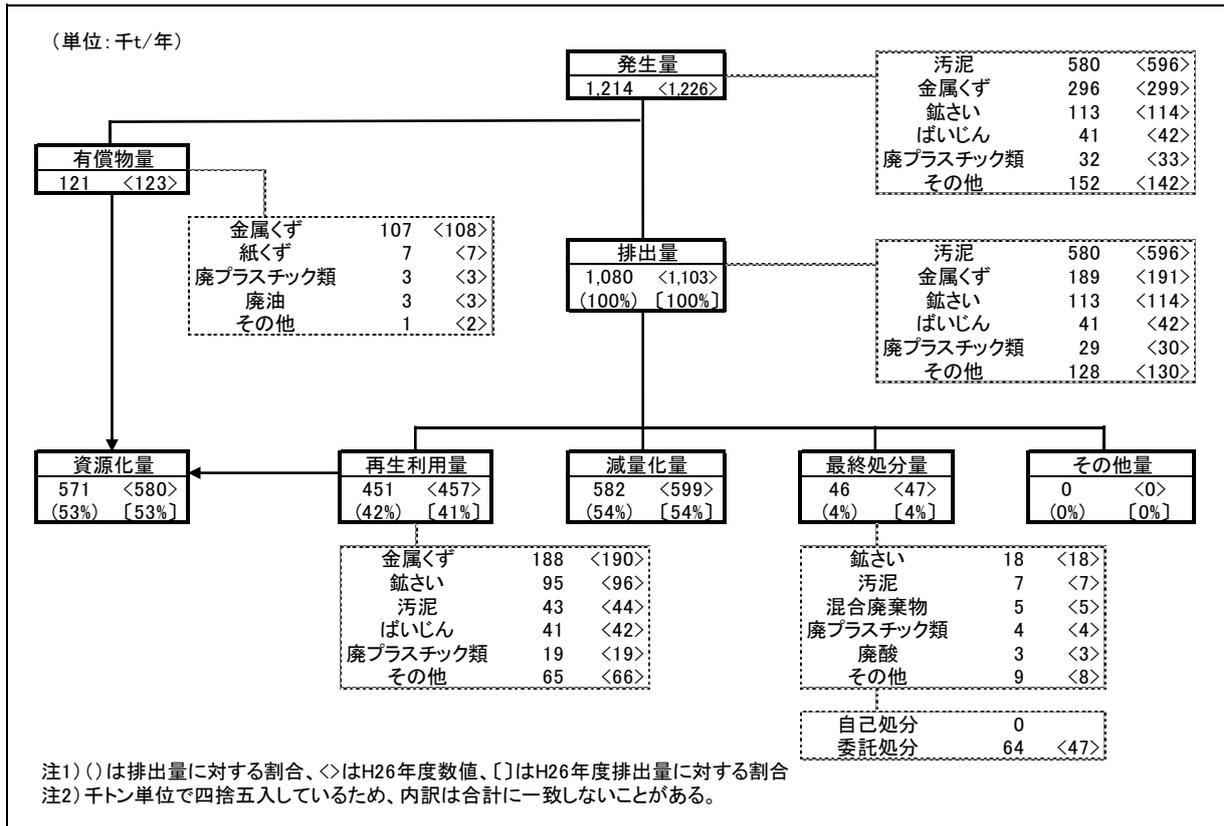


図 3 - 2 - 4 製造業の排出及び処理の概要

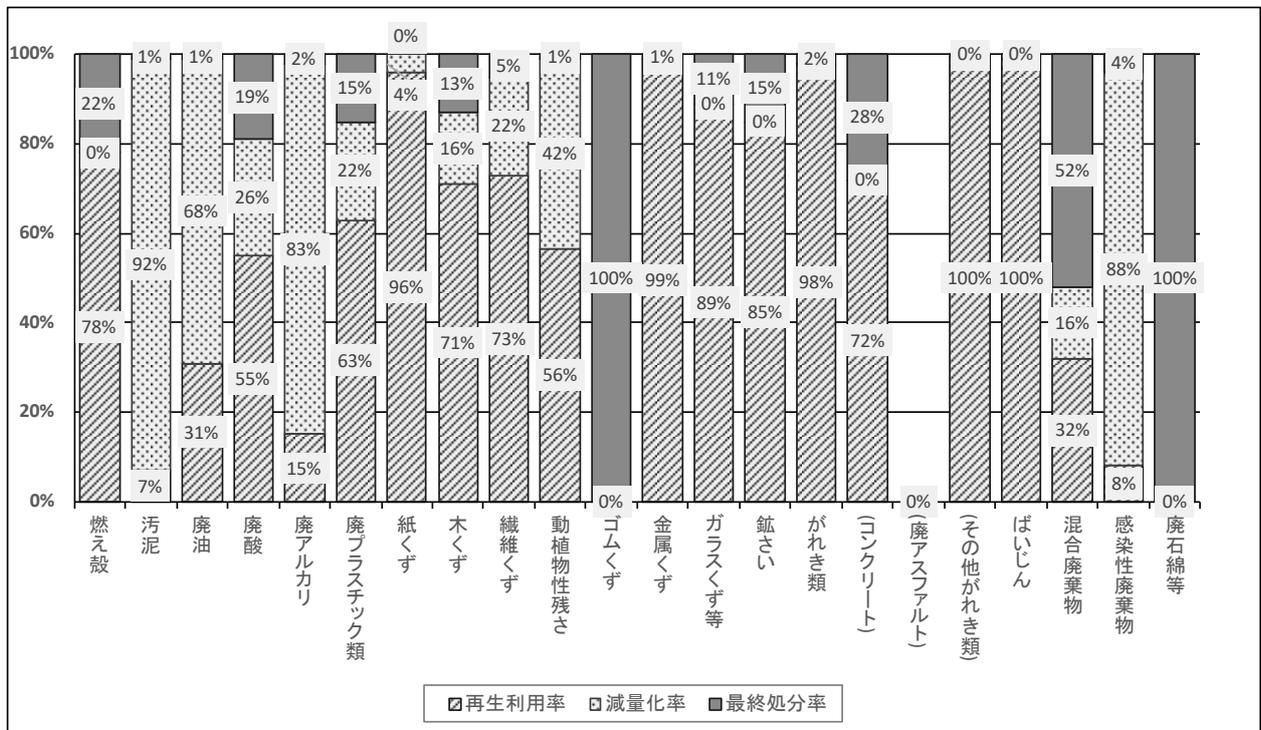


図 3 - 2 - 5 製造業の種類別排出量に対する処理量の割合

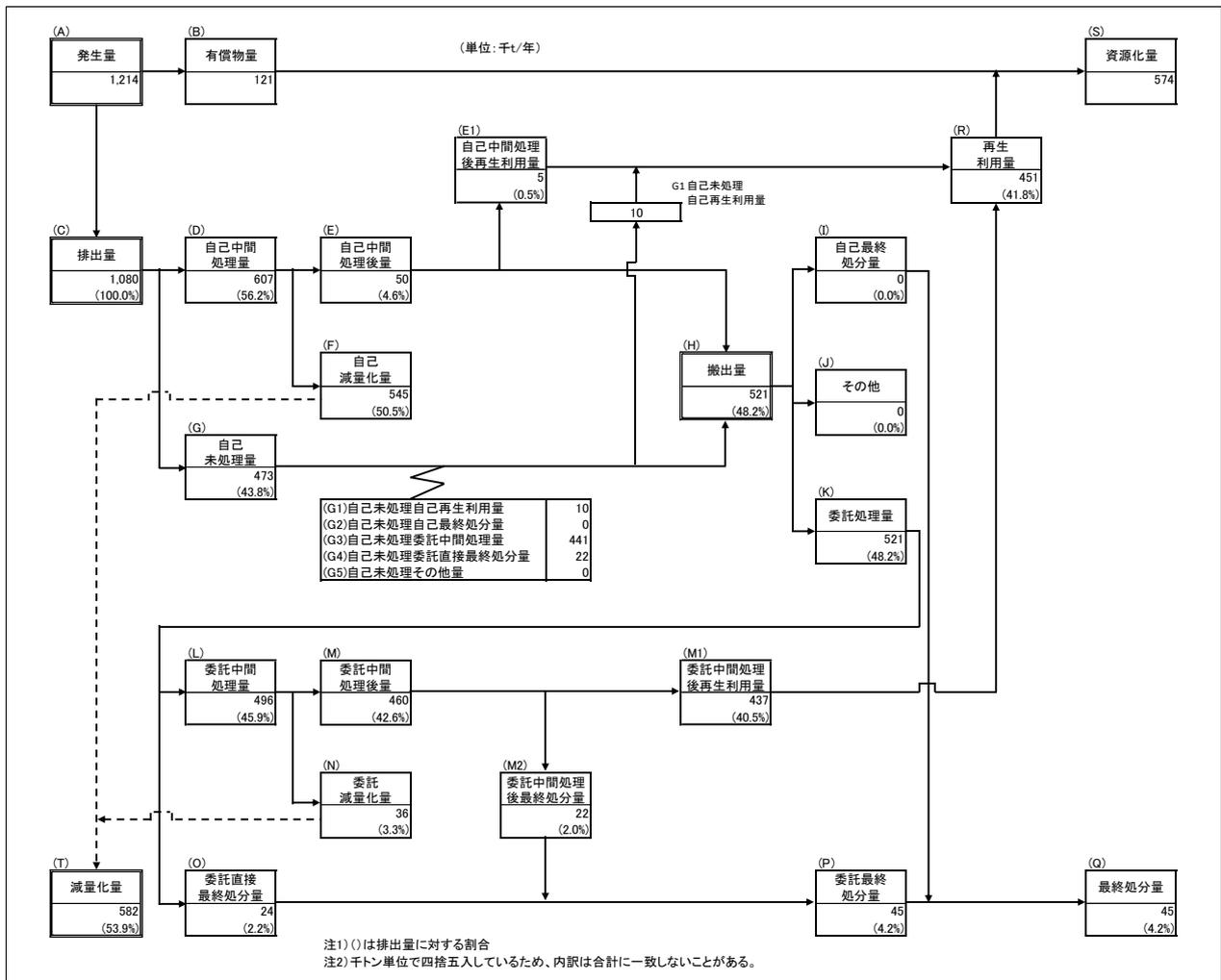


図 3 - 2 - 6 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（製造業）

製造業における産業中分類別の排出量等は以下のとおりである。

排出量については、パルプ・紙製造業が 468 千トン（排出量の 43%）で最も多く、次いで、鉄鋼業が 332 千トン（同 31%）、化学工業が 95 千トン（同 9%）、窯業・土石製造業が 67 千トン（同 6%）等となっている。

再生利用量については、鉄鋼業が 309 千トン（再生利用量の 69%）で最も多く、次いで、窯業・土石製品製造業が 52 千トン（同 12%）、パルプ・紙・紙加工品製造業が 32 千トン（同 7%）、化学工業が 11 千トン（同 2%）等となっている。

最終処分量については、鉄鋼業が 14.6 千トン（最終処分量の 32%）で最も多く、次いで輸送機器製造業が 10.3 千トン（同 22%）、金属製品製造業が 5.0 千トン（同 11%）、化学工業が 4.3 千トン（同 9%）等となっている。

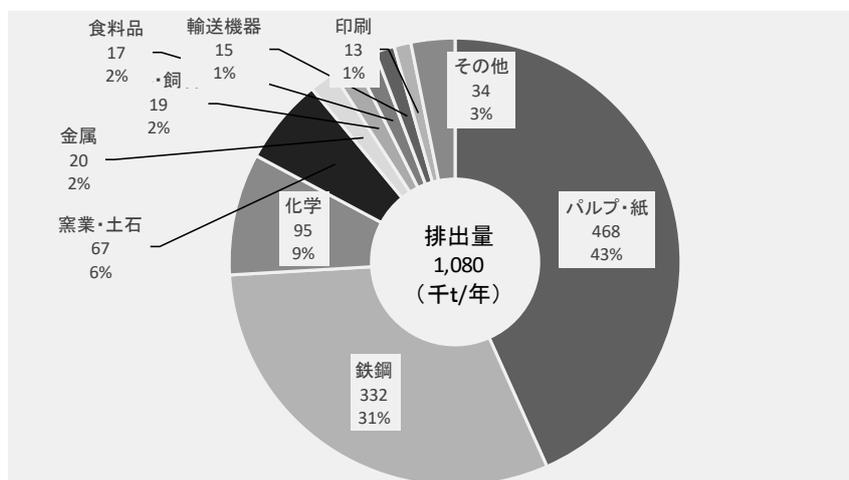


図 3 - 2 - 7 製造業の業種中分類別排出量

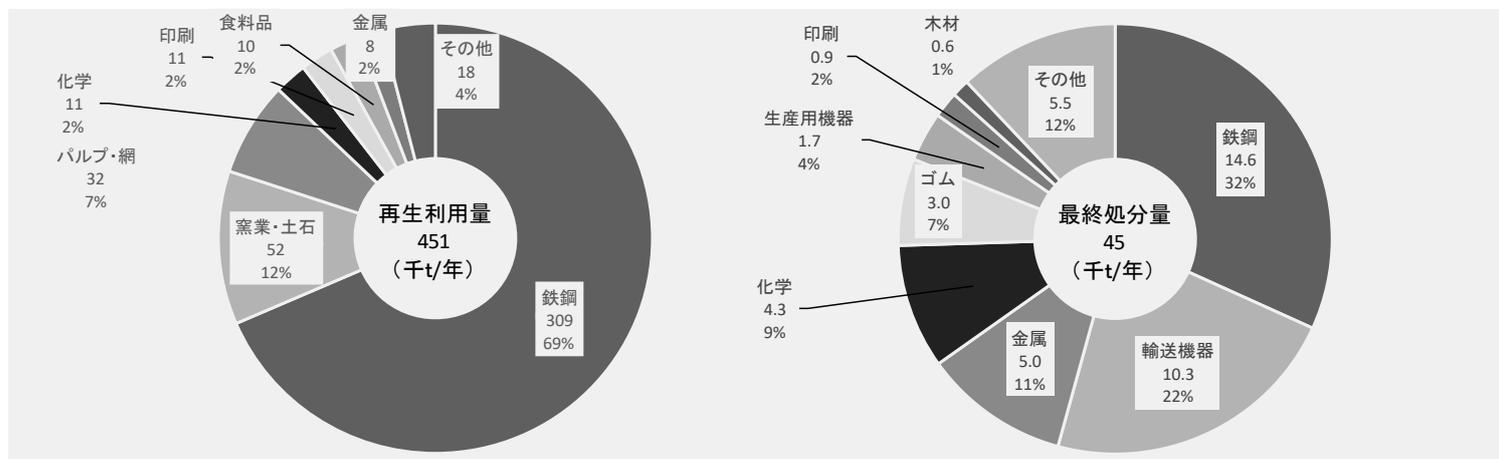


図 3 - 2 - 8 製造業の業種中分類別再生利用量 図 3 - 2 - 9 製造業の業種中分類別最終処分量

表 3 - 2 - 1 製造業の業種中分類別排出量

(単位:千t/年)

	製造業計	食料品	飲料・飼料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非鉄金属	金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他
合計	1,080	17	19	1	1	1	468	13	94	0	2	6	0	67	332	4	20	8	3	1	3	3	0	15	1
燃え殻	0	0	0				0										0		0						
汚泥	580	6	17	1	1	0	460	1	55	0	0	0		23	3	0	8	0	1	0	1	0	0	0	4
廃油	28	0	0	0			0	0	9	0	0	0		0	10	0	2	6	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	18			0			0	1	6			0			6	0	4	0	0	0	0		0	0	0
廃アルカリ	21	0		0	0		0	1	18			0		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	29	3	0	0	0	0	5	6	3	0	1	3	0	0	0	3	1	0	1	0	1	1	0	0	0
紙くず	5						2	3																	
木くず	5	0		0	1	1	0	0	0			0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
繊維くず	0			0																					
動植物性残さ	10	8	1						1																
ゴムくず	3											3			0	0	0	0						0	
金属くず	188	0		0		0	1	1	1		0	0		0	181	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0
ガラスくず等	20	0					0	0	0		0	0		18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鋳さい	113								0						103		1	0							10
がれき類	9						0							5	3		0	1	0						
動物のふん尿																									
動物の死体																									
ばいじん	41													21	19	0									1
その他																									
混合廃棄物	10	0	0				0	0	0		0	1	0	0	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0								0						0		0	0							
廃石綿等	0								0																

※千トン単位で四捨五入しているため、内訳は合計に一致しないことがある。
 ※「0(ゼロ)」は単位に満たないもの、「」は該当数字のないもの。

表 3 - 2 - 2 製造業の業種中分類別再生利用量

(単位:千t/年)

	製造業計	食料品	飲料・飼料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非鉄金属	金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他
合計	451	10	2	0	0	0	32	11	11	0	1	1	0	52	309	1	8	2	1	0	1	2	0	2	0
燃え殻	0	0	0				0										0								
汚泥	43	4	1	0		0	24	0	2	0				9	1	0	1	0	0	0	0		0	1	
廃油	9	0	0	0			0	0	3	0	0	0		0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	10			0				1	1						5	0	2	0	0	0	1		0	0	0
廃アルカリ	3	0		0			0	1	1					0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	19	2	0	0	0	0	5	5	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
紙くず	5						2	3																	
木くず	3	0		0	0	0	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0			0																					
動植物性残さ	6	4	1						0																
ゴムくず	0											0								0					
金属くず	188	0		0		0	1	0	1		0			0	181	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0
ガラスくず等	18	0					0	0	0					17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鋳さい	95														95		0	0							
がれき類	9						0							5	2		0	1	0						
動物のふん尿																									
動物の死体																									
ばいじん	41													21	19	0									1
その他																									
混合廃棄物	3	0	0				0	0	0		0	1	0	0	1		1	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0								0						0			0							
廃石綿等	0																								

※千トン単位で四捨五入しているため、内訳は合計に一致しないことがある。
 ※「0(ゼロ)」は単位に満たないもの、「」は該当数字のないもの。

表 3 - 2 - 3 製造業の業種中分類別減量化量

(単位:千t/年)

	製造業計	食料品	飲料・飼料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非鉄金属	金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他
合計	582	7	17	0	1	0	434	1	79	0	0	2	0	14	9	2	7	6	0	0	1	0	0	3	0
燃え殻	0																								
汚泥	528	2	17	0		0	434	0	51		0	0		14	2	0	5	0	0	0	1		0	3	0
廃油	19	0	0	0			0	0	6	0	0	0		0	5	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	5								4			0			0	0	0	0	0	0	0	0			0
廃アルカリ	18						0	0	17			0			0	0	0		0	0	0				0
廃プラスチック類	6	1	0	0		0	0	0	0		0	2			0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0						0	0																	
木くず	1				1	0	0	0	0			0						0	0				0	0	
繊維くず	0		0																						
動植物性残さ	4	4							0																
ゴムくず	0														0	0									
金属くず	0																		0						
ガラスくず等	0	0													0			0							
鉱さい																									
がれき類																									
動物のふん尿																									
動物の死体																									
ばいじん																									
その他																									
混合廃棄物	2	0	0				0	0	0		0				1	0	0	0	0		0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0							0							0		0	0				0			
廃石綿等																									

※千トン単位で四捨五入しているため、内訳は合計に一致しないことがある。

※「0(ゼロ)」は単位に満たないもの、「」は該当数字のないもの。

表 3 - 2 - 4 製造業の業種中分類別最終処分量

(単位:千t/年)

	製造業計	食料品	飲料・飼料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非鉄金属	金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他
合計	45	0		0	1	0	1	1	4		0	3	0	1	15	0	5	0	2	0	1	1	0	10	1
燃え殻	0	0					0	0	0								0		0						
汚泥	7	0		0	1		0	0	2		0	0	0	0	0	0	2	0	1		0	0		1	0
廃油	0			0			0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	3				0		0	0	1			0			0	0	2	0	0		0		0	0	0
廃アルカリ	0				0		0	0	0		0	0			0	0	0	0	0	0	0				0
廃プラスチック類	4	0		0		0	0	1	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0						0	0																	
木くず	1	0				0	0		0		0	0	0	0	0	0	0		0				0	0	0
繊維くず	0			0																					
動植物性残さ	0								0																
ゴムくず	3											3			0	0	0	0						0	
金属くず	1						0	0	0		0	0			0	0	0		0	0	0	0	0	0	
ガラスくず等	2	0					0	0	0		0	0		0	2	0	0	0		0				0	0
鉱さい	18								0		0	0			8		0								9
がれき類	0														0				0						
動物のふん尿																									
動物の死体																									
ばいじん																									
その他																									
混合廃棄物	5	0					0	0	0		0			0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0							0							0		0					0			
廃石綿等	0								0																

※千トン単位で四捨五入しているため、内訳は合計に一致しないことがある。

※「0(ゼロ)」は単位に満たないもの、「」は該当数字のないもの。

第3節 電気・ガス・熱供給・水道業

令和元年度の電気・水道業における産業廃棄物の排出量は3,245千トンとなっている。

排出量の種類別にみると、汚泥が3,243千トンで電気・水道業における排出量のほとんどを占めている。

再生利用量は、排出量の24%で765千トンとなっており、汚泥が763.9千トン（再生利用量の100%）等となっている。

最終処分量は、0.8千トンとなっており、汚泥が0.7千トン（最終処分量の88%）等となっている。

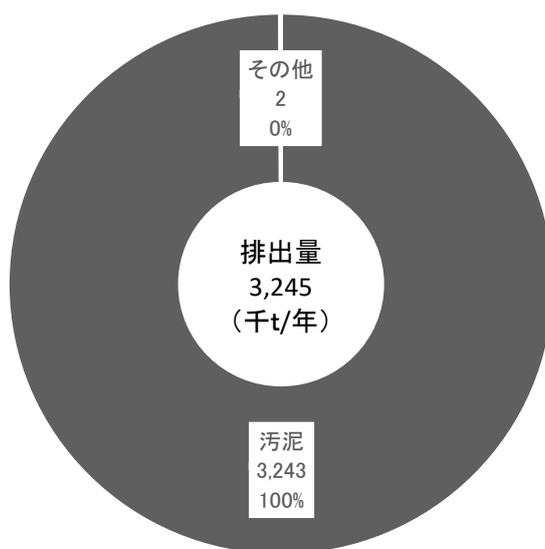


図3-3-1 電気・水道業の種類別排出量

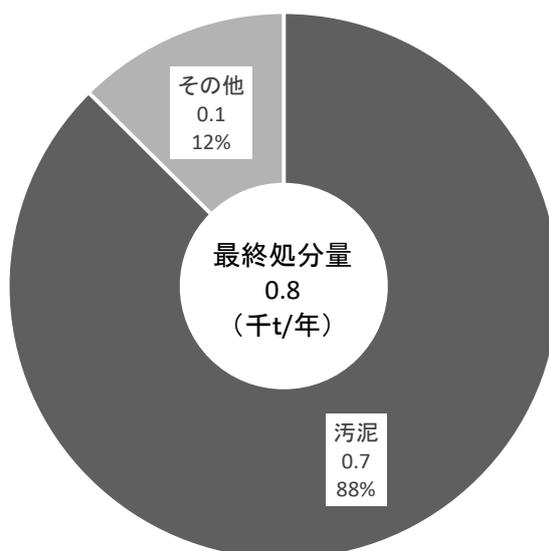
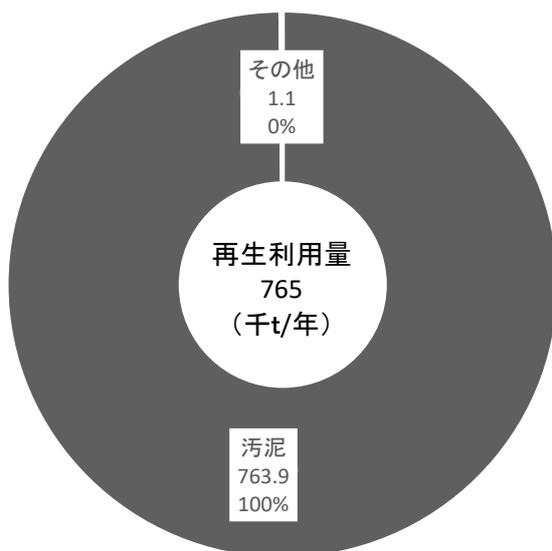


図3-3-2 電気・水道業の種類別再生利用量 図3-3-3 電気・水道業の種類別最終処分量

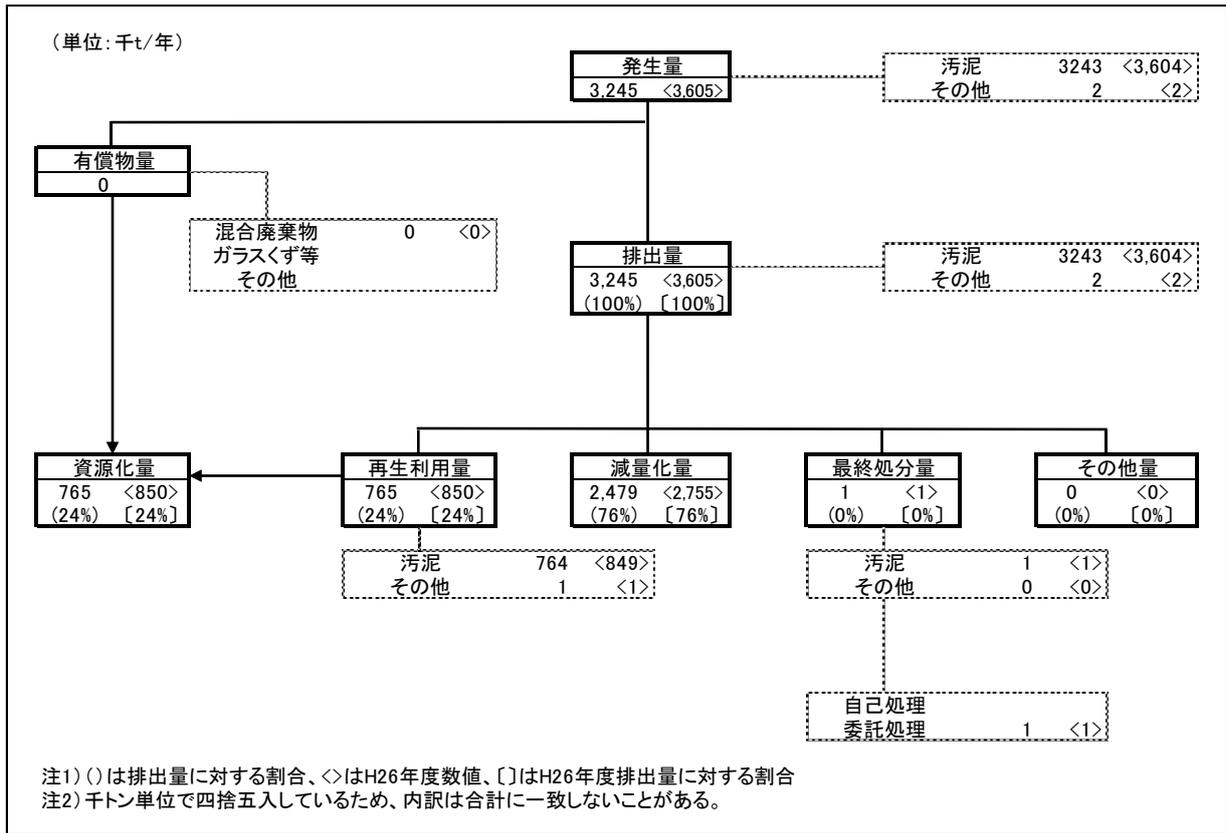


図 3 - 3 - 4 電気・水道業の排出及び処理の概要

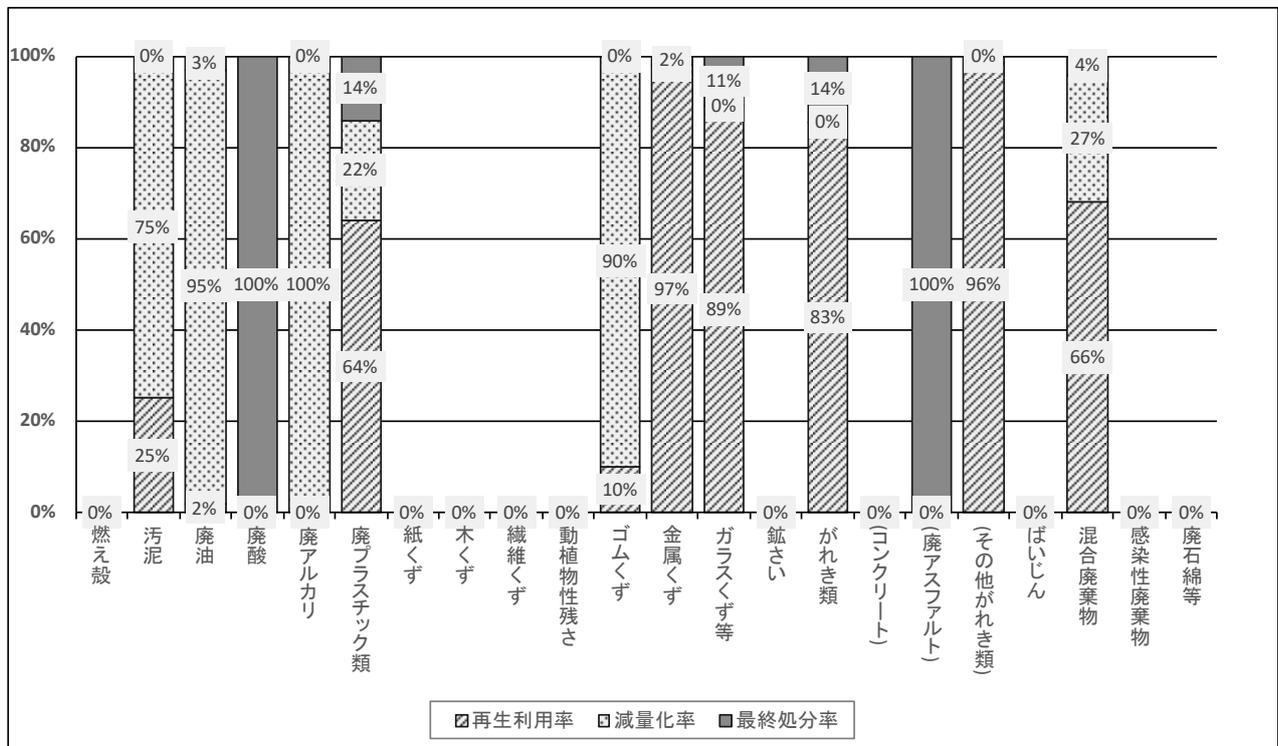


図 3 - 3 - 5 電気・水道業の種類別排出量に対する処理量の割合

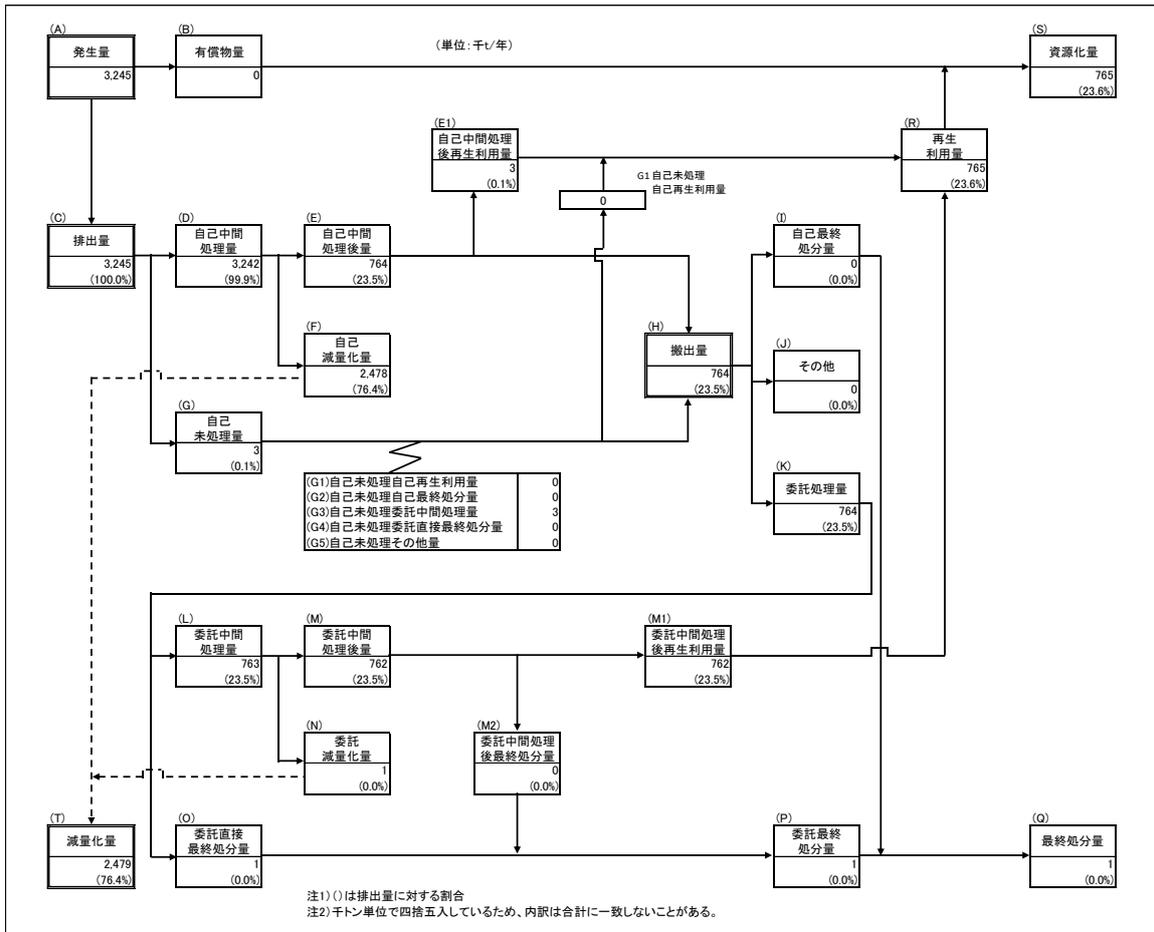


図 3 - 3 - 6 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（電気・水道業）

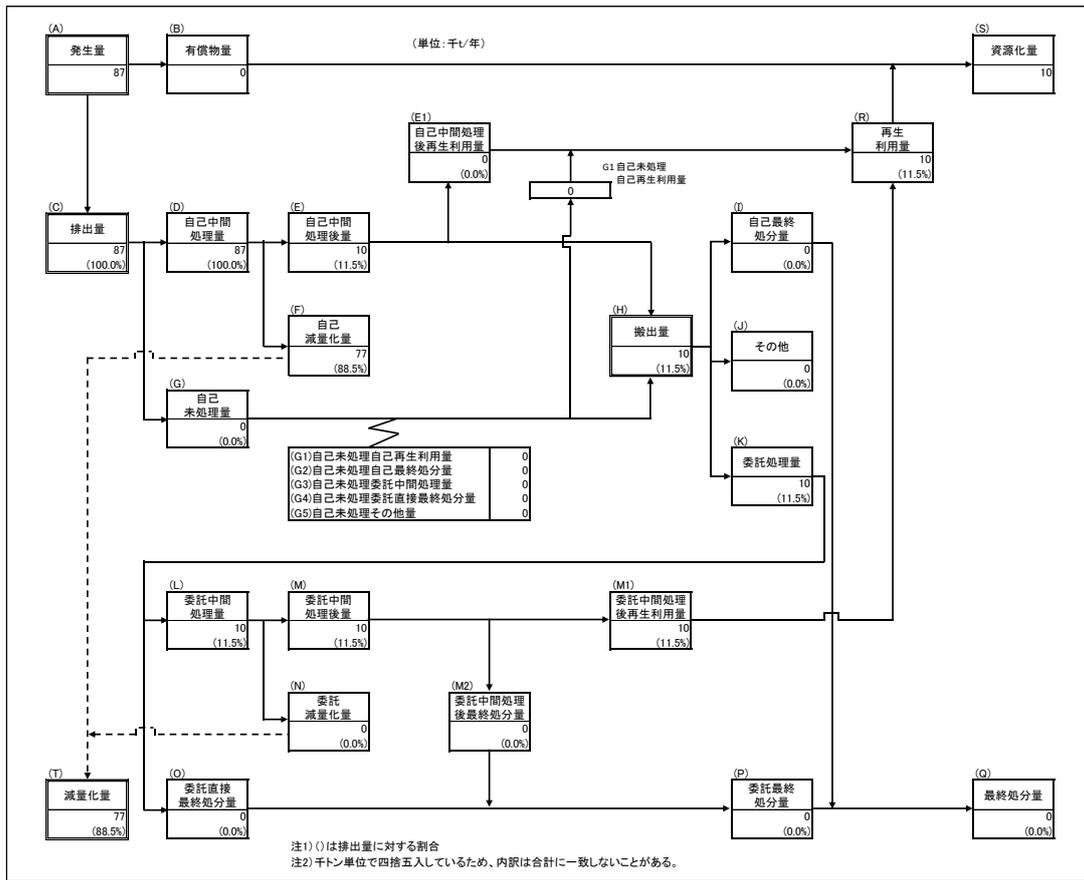


図 3 - 3 - 7 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（上水道業）

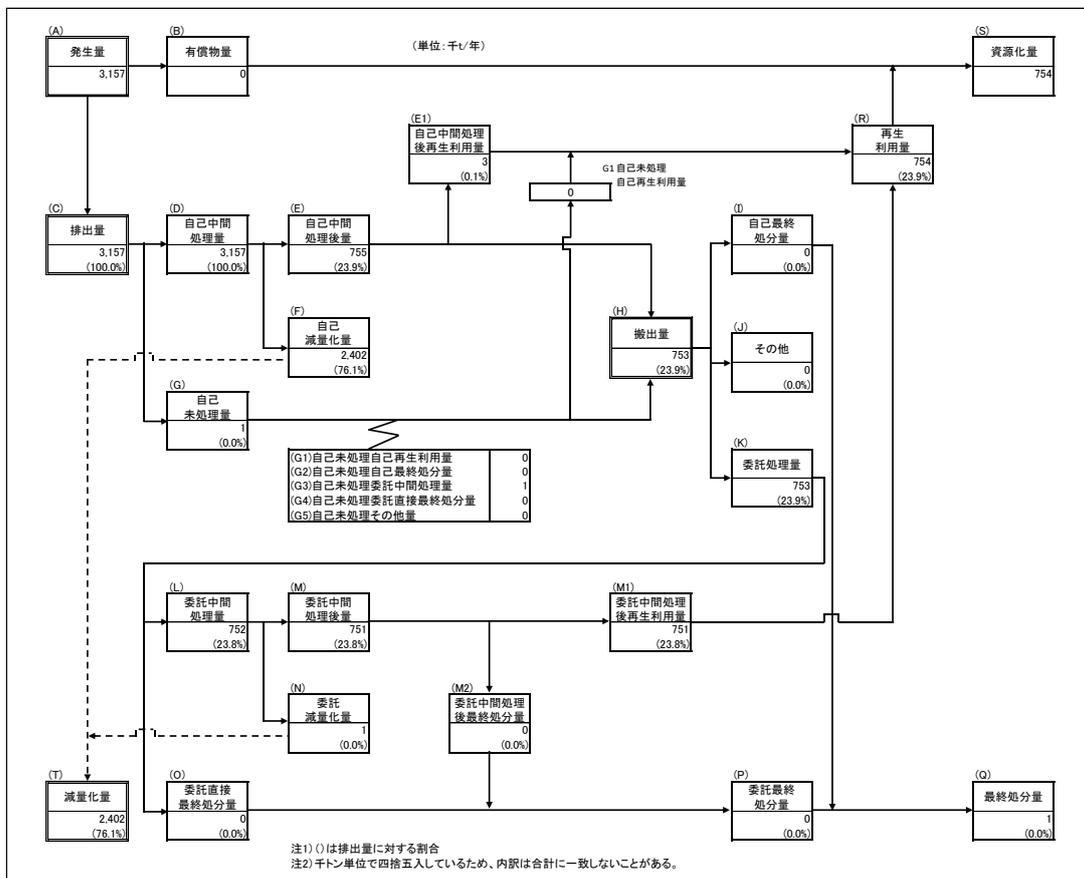


図 3 - 3 - 8 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（下水道業）

第4節 その他の業種

令和元年度のその他の業種における産業廃棄物の排出量は206千トンとなっている。

表3-4-1 その他の業種の排出量・再生利用量・最終処分量

(単位:千t/年)

	排出量	再生利用量	最終処分量
合計	206	116	26
鉱業			
情報通信業	3	3	0
運輸業・郵便業	34	27	2
卸売業・小売業	47	30	2
不動産業、物品賃貸業	4	1	3
学術研究・専門業	7	1	4
宿泊業・飲食業	35	19	5
生活関連業	5	0	1
教育・学習業	18	15	2
医療・福祉	43	13	5
サービス業	10	6	3

※千トン単位で四捨五入しているため、内訳は合計に一致しないことがある。

※「0(ゼロ)」は単位に満たないもの、「」は該当数字のないもの。

排出量の種類別にみると、廃プラスチック類が 49.7 千トン（排出量の 24%）で最も多く、次いで金属くずが 32.7 千トン（同 16%）、廃油が 29.6 千トン（同 14%）、混合廃棄物が 25.0 千トン（同 12%）等となっている。

再生利用量は、排出量の 56% で 116 千トンとなっており、金属くずが 31.0 千トン（再生利用量の 27%）、次いで廃プラスチック類が 28.8 千トン（同 25%）、混合廃棄物が 19.7 千トン（同 17%）等となっている。

最終処分量は、排出量の 12% で 25.5 千トンとなっており、廃プラスチック類が 8.5 千トン（最終処分量の 24%）、次いで、ガラスくず等が 7.3 千トン（同 21%）、混合廃棄物が 3.4 千トン（同 10%）等となっている。

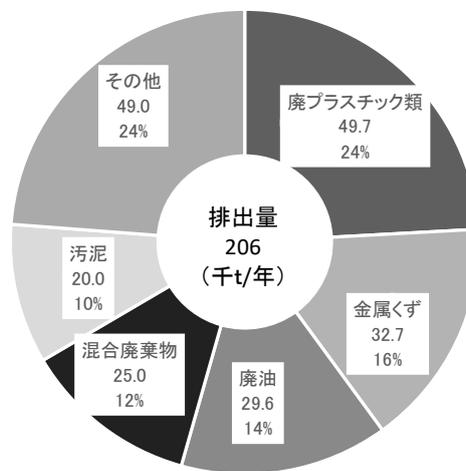


図 3 - 3 - 1 その他の業種の種類別排出量

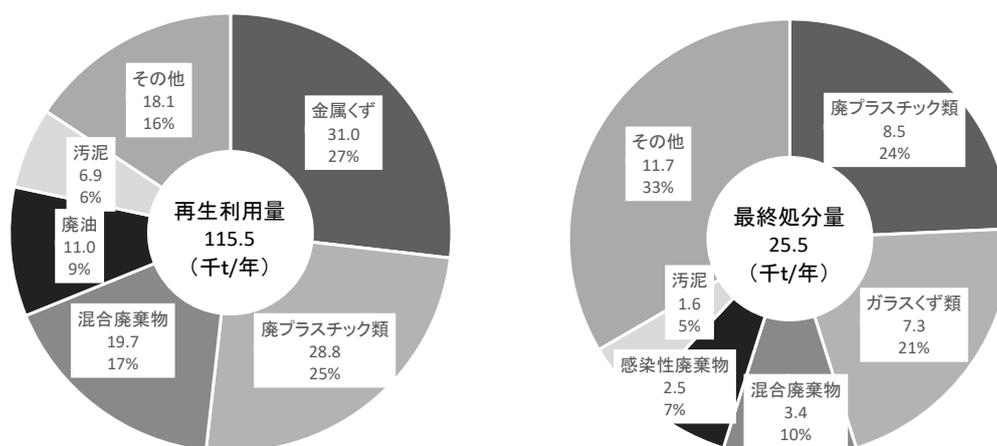


図 3 - 3 - 2 その他の業種の種類別再生利用量 図 3 - 3 - 3 その他の業種の種類別最終処分量

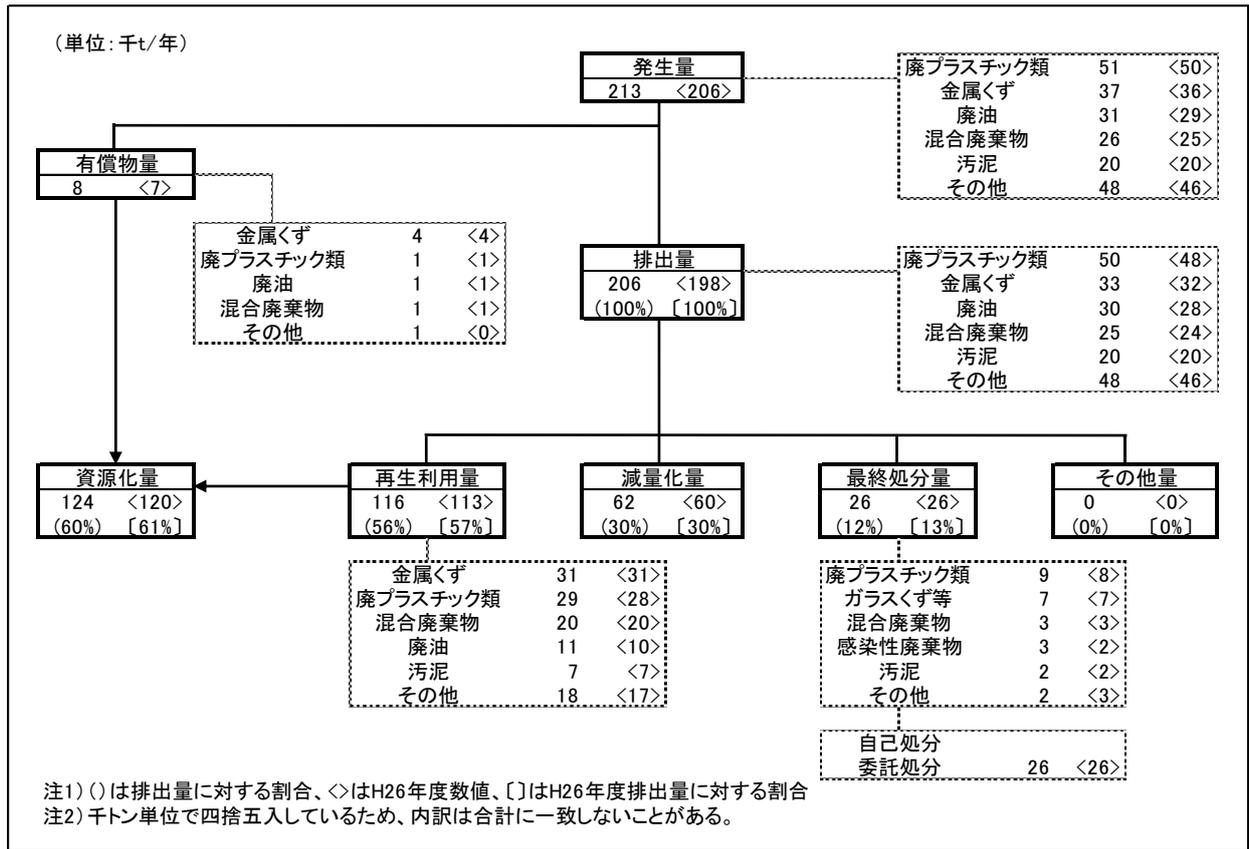


図 3 - 3 - 4 その他の業種の排出及び処理の概要

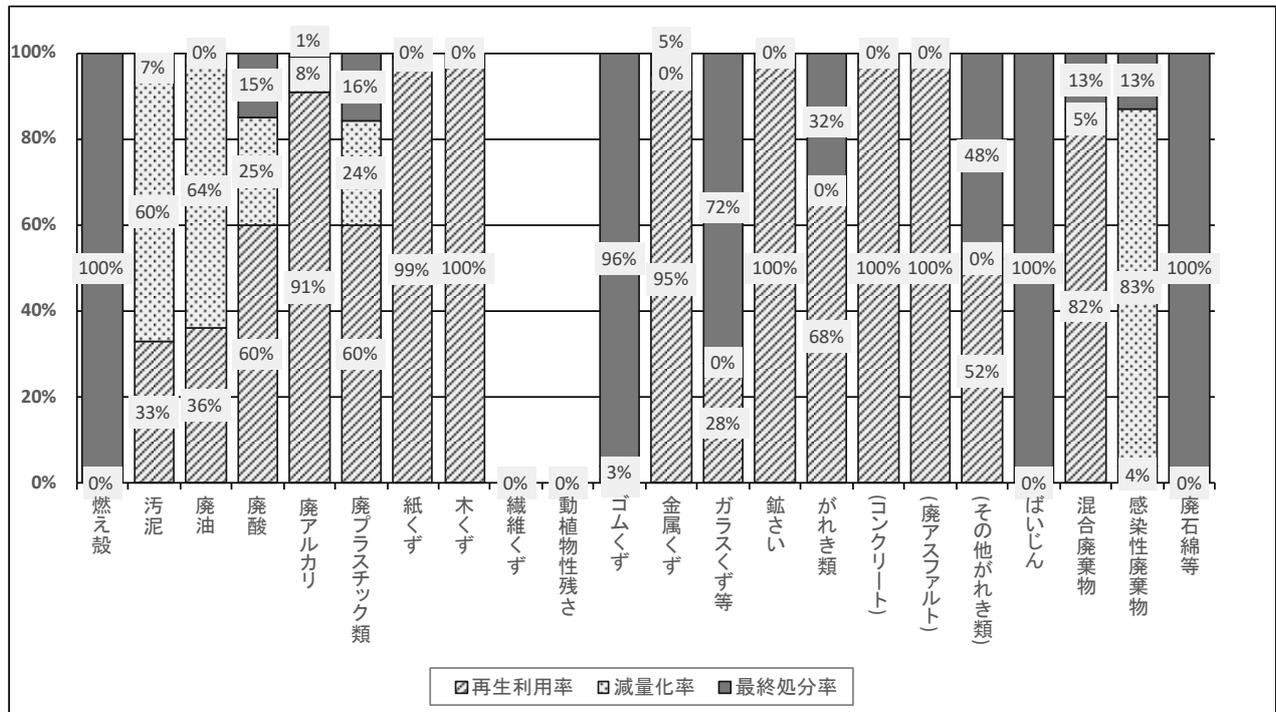


図 3 - 3 - 5 その他の業種の種類別排出量に対する処理量の割合

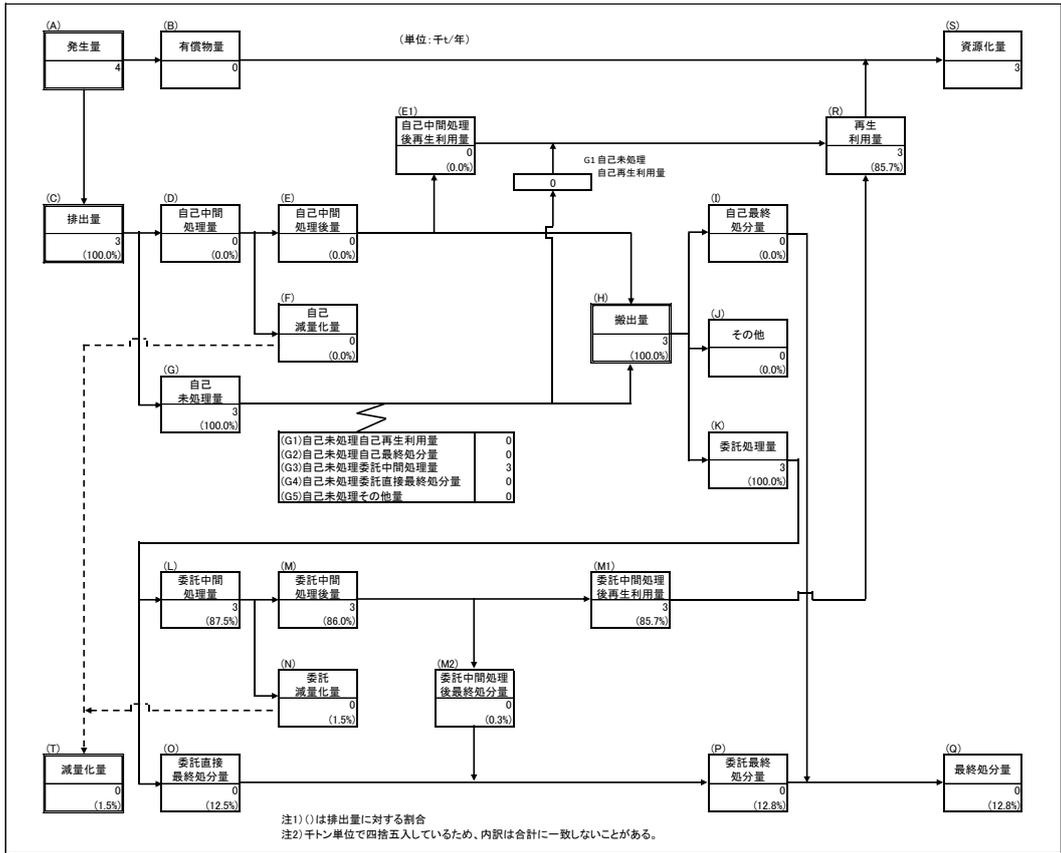


図 3 - 3 - 7 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（情報通信業）

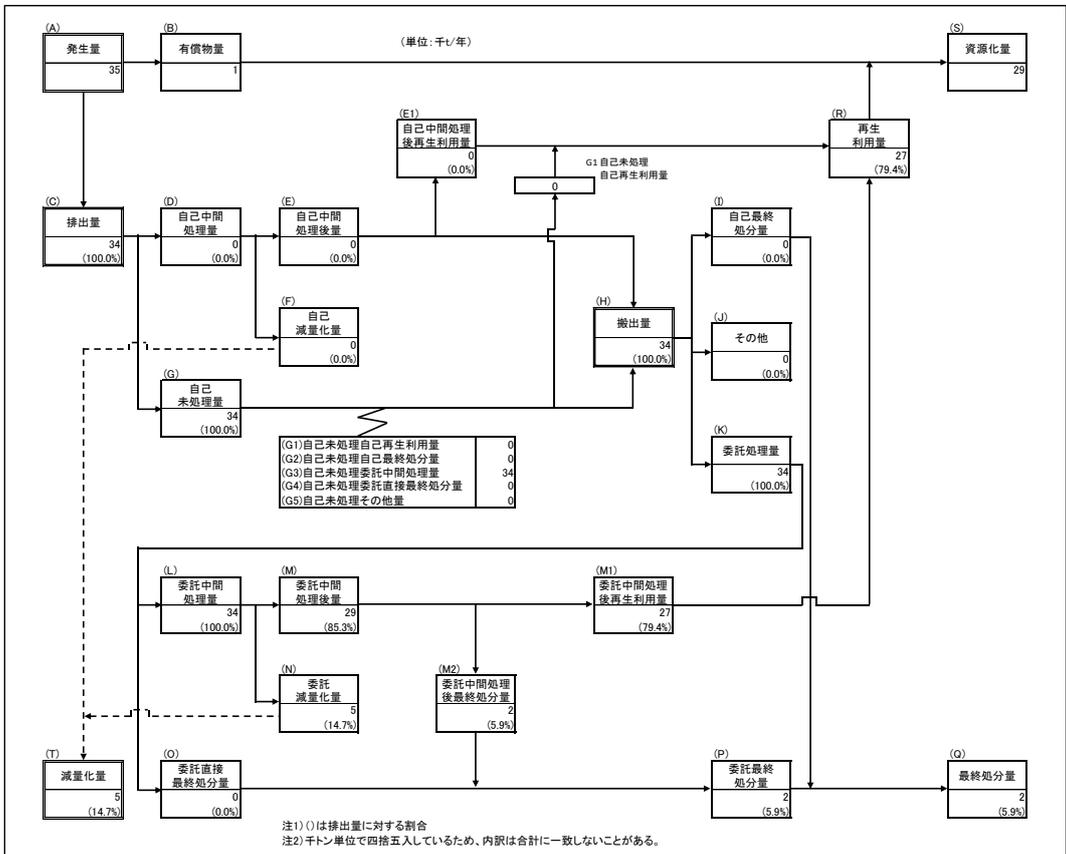


図 3 - 3 - 8 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（運輸業・郵便業）

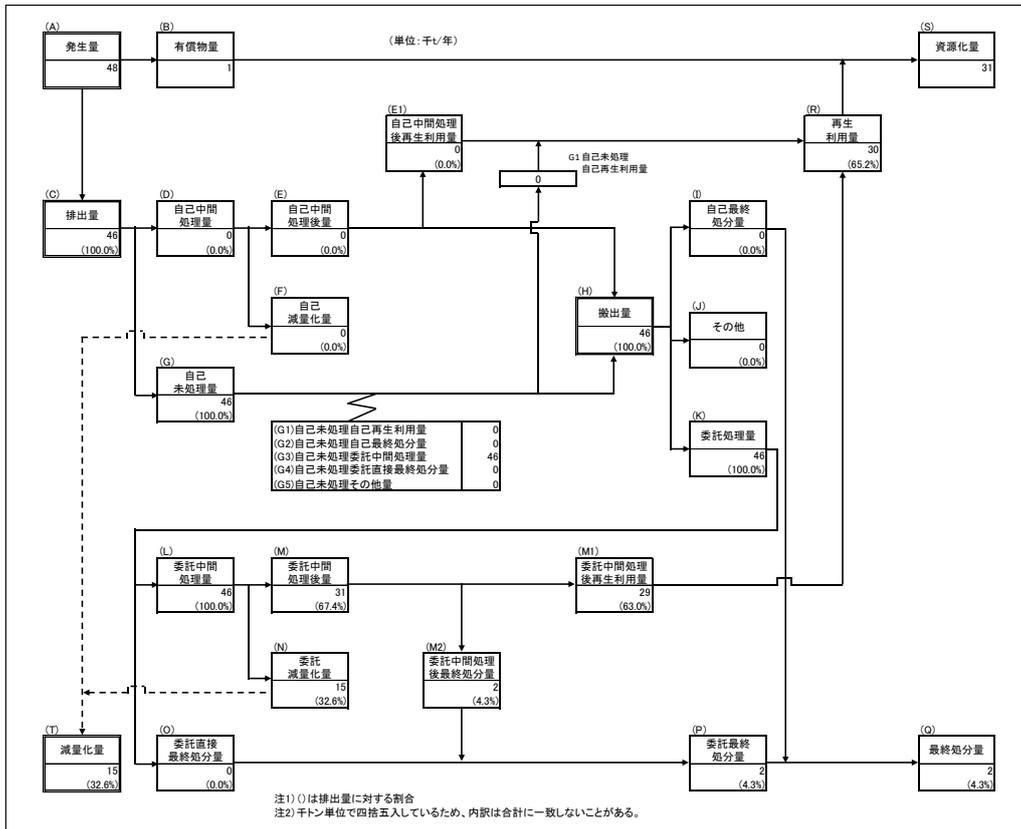


図 3 - 3 - 9 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（卸売業・小売業）

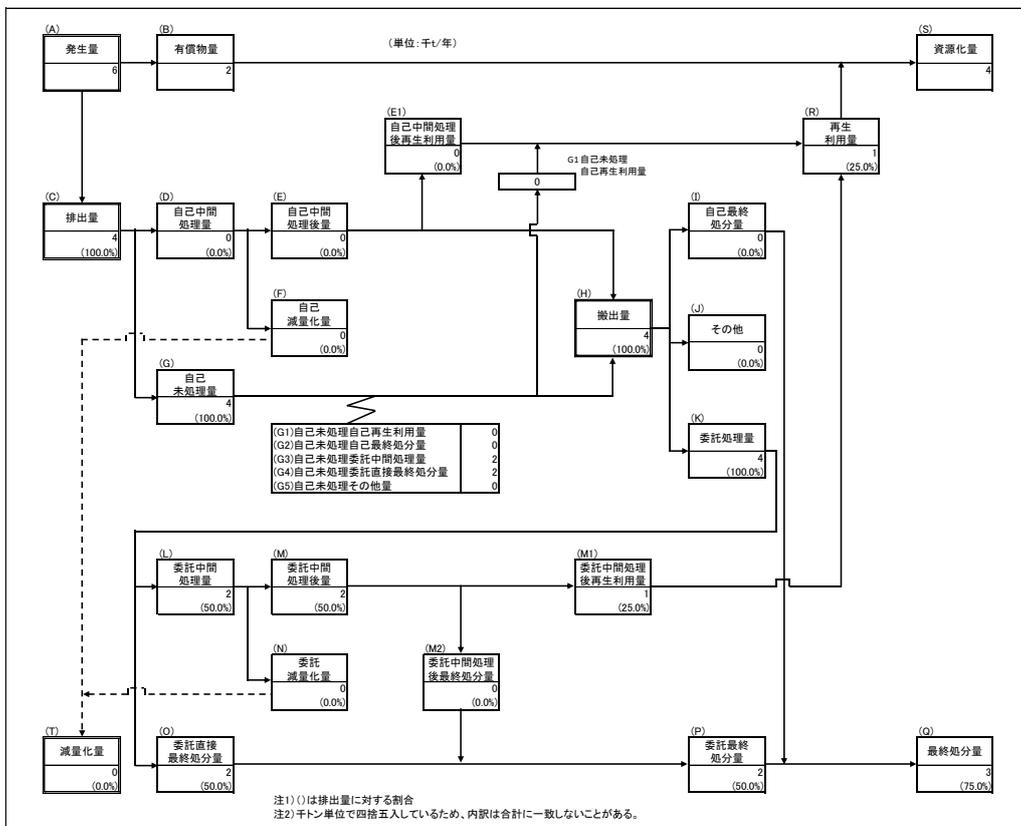


図 3 - 3 - 10 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（不動産業、物品賃貸業）

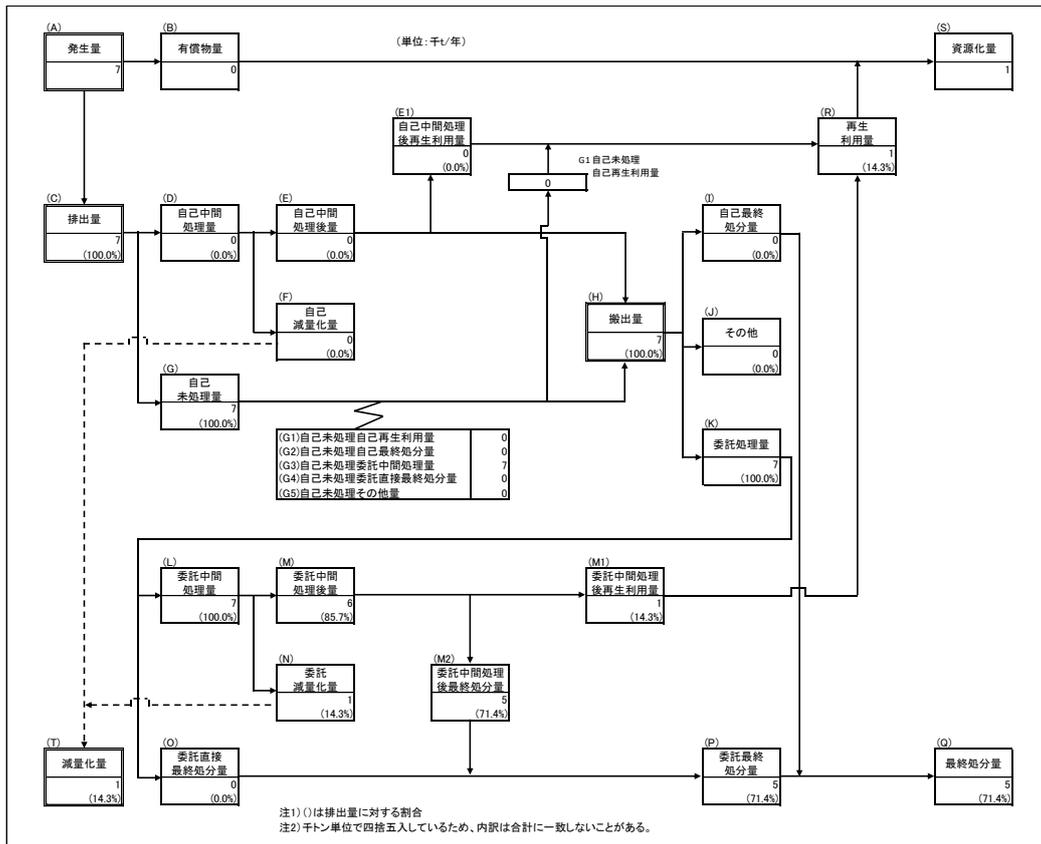


図 3 - 3 - 1 1 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（学術研究・専門業）

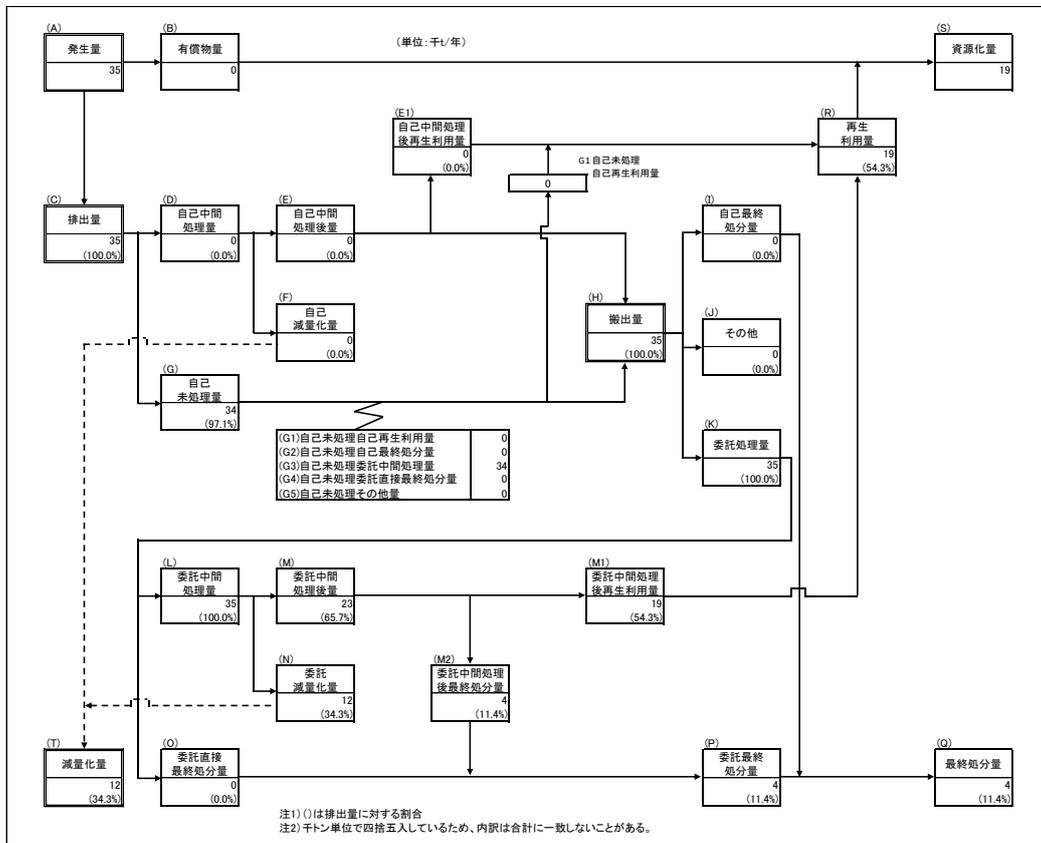


図 3 - 3 - 1 2 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（宿泊業・飲食業）

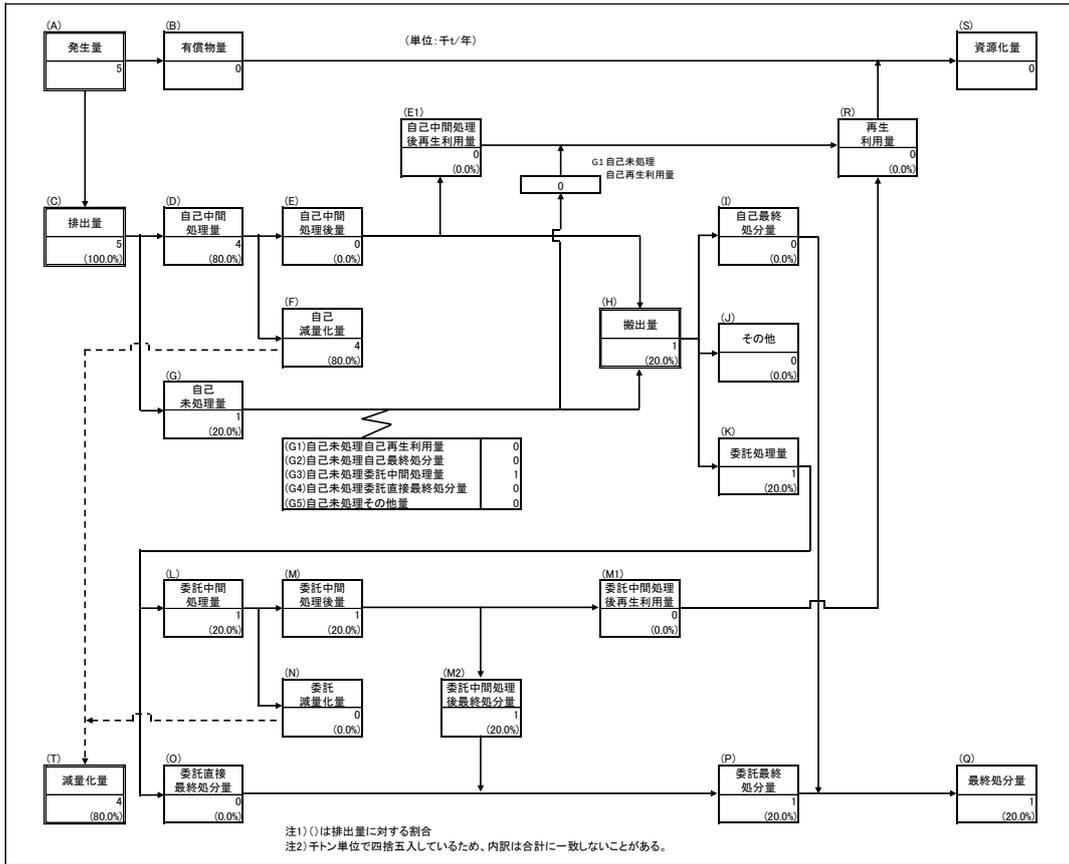


図 3 - 3 - 1 3 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図 (生活関連業)

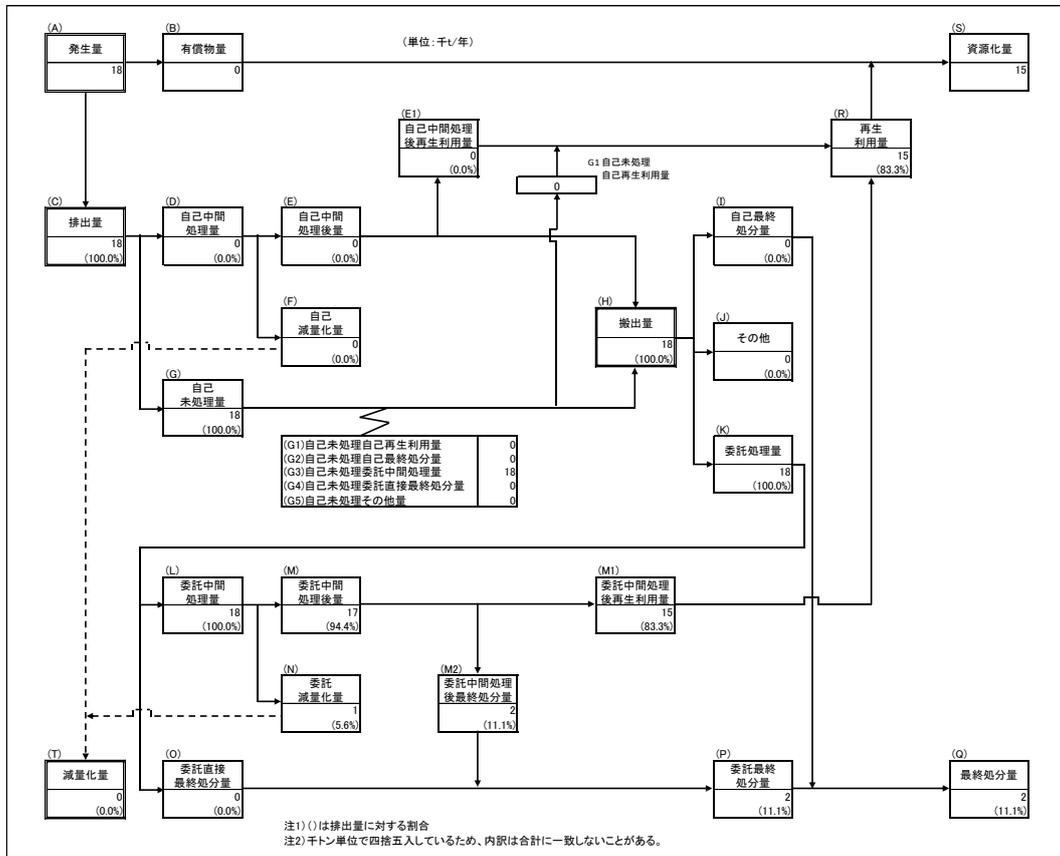


図 3 - 3 - 1 4 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図 (教育・学習業)

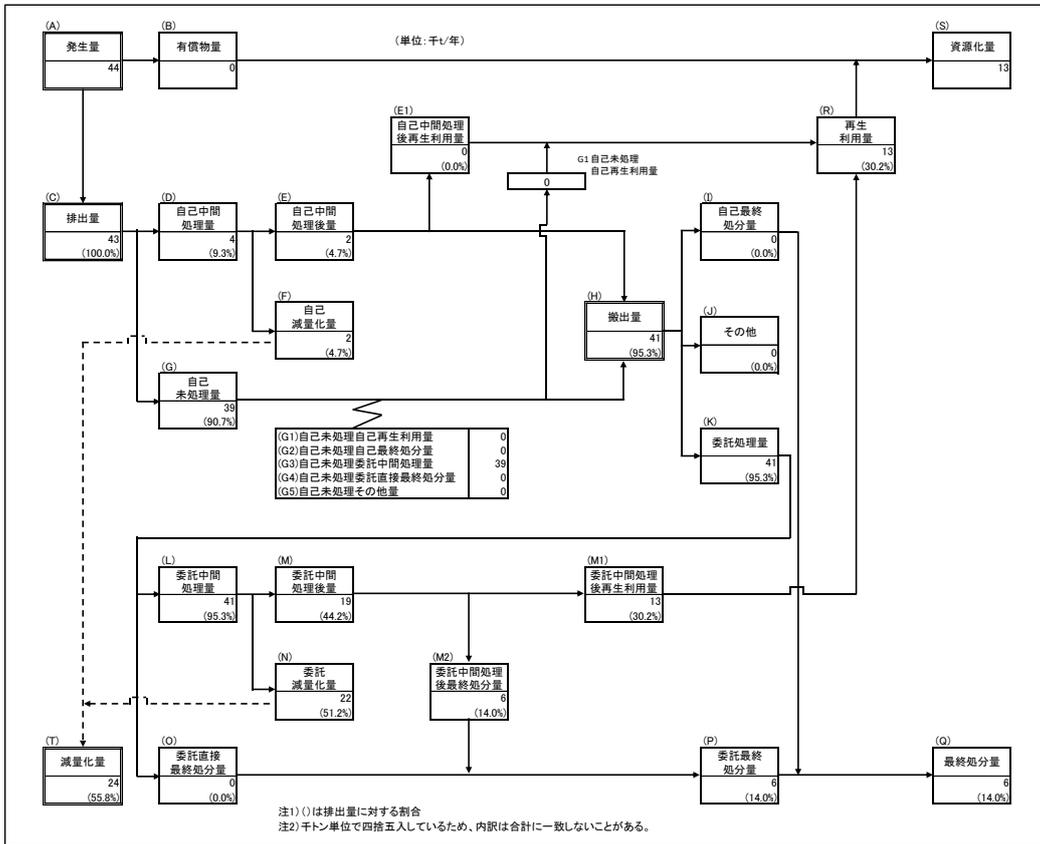


図 3 - 3 - 1 5 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（医療・福祉）

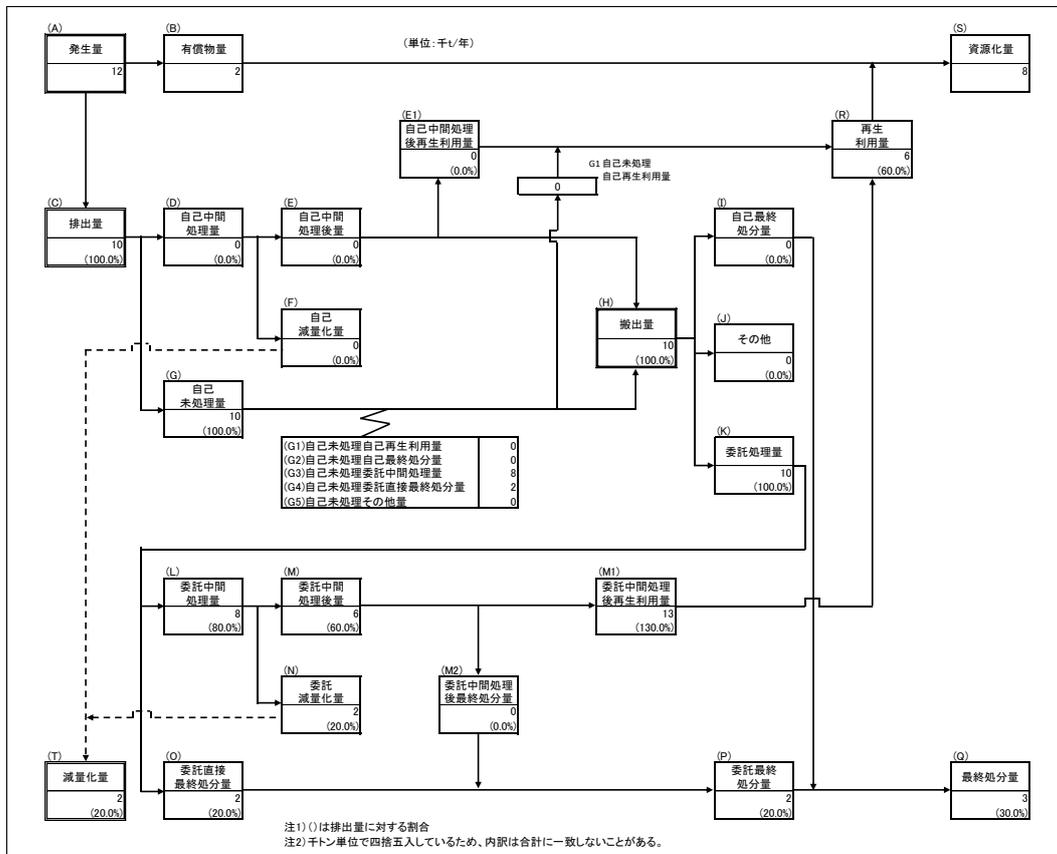


図 3 - 3 - 1 6 発生・排出及び処理状況の詳細流れ図（サービス業）